

平成20年度特色ある入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

（学校番号）74 （学校名）千葉県立湖北高等学校 全日制の課程 普通科

1 評価尺度

（1）調査書	各評価項目の評価を基にして、評価基準を満たすかどうかを評価する。
（2）志願理由書	A～Cの3段階で評価する。
（3）面接検査	個人面接。面接官3名。5分程度。A～Cの3段階で評価する。
（4）作文検査	400字以上500字以内。時間40分。A～Cの3段階で評価する。
（5）自己表現検査	個人発表。検査官3名。3分以内。A～Cの3段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

（1）調査書

下記のア～カの全ての項目が評価基準を満たす者とそれ以外を分け、満たさない者を審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 必修教科の評定①	算式1により求めた、全教科の3年間の評定合計値に順位をつけ、募集定員（受検者が定員に満たない場合は受検者）の上位80%以内である者。
イ 必修教科の評定②	評定「1」が無い者。
ウ 選択教科の評定	評定「C」が無い者。
エ 行動の記録	○の数が3つ以上の者。
オ 特別活動の記録	活動の内容が記載されている者。
カ 部活動等の記録	活動の内容が記載されている者。

（2）志願理由書

志願理由等の評価を基にして、A～Cの3段階で評価する。Cの者は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
志願理由の内容	特に優れた記載について志願要件に照らし、A～Cで評価する。

(3) 面接検査

ア～ウの項目の評価を基にして、A～Cの3段階で評価する。Cの者は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲・態度	本校入学の意欲があり、誠実・素直な態度であるか。
イ 身だしなみ	頭髪・服装等の身だしなみが清楚で自然であるか。
ウ 応答・内容	質問の趣旨を理解した応答であり、言葉づかいも適切であるか。

(4) 作文検査

ア～ウの項目の評価を基にして、A～Cの3段階で評価する。Cの者は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 書く能力等	誤字・脱字が無く、指定字数内で適正に記述されているか。
イ 構成・表記	文章構成・作文用紙の使用法・主述の関係等が適切であるか。
ウ 内 容	テーマに沿って自分の考えを的確に表現しているか。

(5) 自己表現検査

ア～ウの項目の評価を基にして、A～Cの3段階で評価する。Cの者は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲・態度	意欲的・自主的な発表であり、誠実な態度であるか。
イ 準備・時間	十分な準備・工夫の跡がうかがえ、発表時間も適切であるか。
ウ 表現・内容	テーマに沿った発表であり、全体として適切な自己表現であるか。

3 選抜方法

(1) 選抜の手順

上記2の評価項目及び評価基準に基づき、内定者とする。それ以外の者を審議の対象者とする。

(2) 総合的に判定して選抜する方法

(1) で内定しなかった者については、調査書・志願理由書・面接・作文・自己表現・自己申告書の記載内容等を総合的に判定する。

(3) その他

内定者が、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定の範囲内であることを確認する。

平成20年度学力検査等による入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

（学校番号）74 （学校名）千葉県立湖北高等学校 全日制の課程 普通科

1 評価尺度

（1）調査書	各評価項目の評価を基にして、評価基準を満たすかどうかを評価する。
（2）学力検査	各評価項目の評価を基にして、評価基準を満たすかどうかを評価する。
（3）面接検査	個人面接。面接官3名。5分程度。A～Cの3段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

（1）調査書

下記のア～カの全ての項目が評価基準を満たす者とそれ以外を分け、満たさない者を審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 必修教科の評定①	算式1により求めた、全教科の3年間の評定合計値に順位をつけ、募集定員（受検者が定員に満たない場合は受検者）の上位80%以内である者。
イ 必修教科の評定②	評定「1」が無い者。
ウ 選択教科の評定	評定「C」が無い者。
エ 行動の記録	○の数が3つ以上の者。
オ 特別活動の記録	活動の内容が記載されている者。
カ 部活動等の記録	活動の内容が記載されている者。

（2）学力検査

下記のアとイの全ての項目が評価基準を満たす者とそれ以外を分け、満たさない者を審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	合計値に順位をつけ、募集定員（受検者が定員に満たない場合は受検者）の上位80%以内である者。
イ 各教科の得点	各教科から申告された基準点以上を得点している者。

(3) 面接検査

ア～ウの項目の評価を基にして、A～Cの3段階で評価する。Cの者は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲・態度	本校入学の意欲があり、誠実・自然な態度であるか。
イ 身だしなみ	頭髪・服装等の身だしなみが清楚で自然であるか。
ウ 応答・内容	質問の趣旨を理解した応答であり、言葉づかいも適切であるか。

3 選抜方法

(1) 選抜の手順

上記2の評価項目及び評価基準に基づきA組を決定し、内定者とする。A組に属さない者をB組とし、審議の対象者とする。

(2) 総合的に判定して選抜する方法

B組の者については、算式2による数値・調査書・学力検査の成績・面接・自己申告書の記載内容等を総合的に判定する。
(算式2におけるKの値は3である)

(3) その他

内定者が、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定の範囲内であることを確認する。